



色でつながる、色でつなげる。

2025 年 6 月 13 日

各 位

会社名 山本通産株式会社  
(コード番号 385A TOKYO PRO Market)  
代表者名 代表取締役社長 郡司 哲雄  
問合せ先 常務取締役 管理本部長 上野 嘉人  
TEL 06-6252-2131  
URL <https://www.ytc-j.co.jp/>

### 2025 年 12 月期の業績予想について

2025 年 12 月期 (2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日まで) における当社グループの連結業績予想は、次のとおりであります。

#### 【連結】

(単位：百万円、%)

| 項目                | 決算期 | 2025 年 12 月期 (予想) |       |            | 2024 年 12 月期 (実績) |       |
|-------------------|-----|-------------------|-------|------------|-------------------|-------|
|                   |     |                   | 構成比   | 対前期<br>増減率 |                   | 構成比   |
| 売上高               |     | 29,323            | 100.0 | 5.6        | 27,756            | 100.0 |
| 営業利益              |     | 933               | 3.2   | 2.2        | 912               | 3.3   |
| 経常利益              |     | 943               | 3.2   | △1.5       | 957               | 3.5   |
| 親会社株式に帰属する当期純利益   |     | 652               | 2.2   | △6.6       | 698               | 2.5   |
| 1 株当たり当期純利益 (注) 1 |     | 413.93 円          |       |            | 455.22 円          |       |
| 1 株当たり配当金 (注) 1   |     | 60.0 円            |       |            | 10.0 円            |       |

(注) 1. 当社は、2025 年 3 月 31 日付けで普通株式 1 株につき 10 株の株式分割を行っております。

2024 年 12 月期 (実績) については、2024 年 12 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1 株当たり当期純利益、1 株当たり配当金を算定しております。

2. 1 株当たり当期純利益は、期中平均株式数 (2025 年 12 月期については予定) により算出しております。

#### 【2025 年 12 月期業績予想の前提条件】

##### 1. 当社及び当社グループ全体の見通し

当社及び当社グループを取り巻く経済環境については、国内において高水準の賃上げが継続し、日銀による金利引上げを通じた物価の抑制により、緩やかな回復が期待されます。一方、円安に伴う原材料価格の高騰を起因とする物価上昇や、米国における政権交代に伴う予測困難な政策変更の可能性な

ど、不確実性が一層高まっており先行きの不透明感が続くものと見込まれます。

このような経営環境のもと、当社及び当社グループは、新たに策定した第8次三カ年計画に基づき、営業活動のDX化によるデータ分析を活用した提案型営業の強化、グローバル人材の確保と育成による海外市場での事業基盤の強化、新規海外サプライヤーの開拓と取扱商材の拡充を中心とした施策に取り組み、グループ一丸となって、業績の向上と企業価値の持続的な向上を目指してまいります。

これらの取組みにより2025年12月期の業績見通しは、売上高29,323百万円、営業利益933百万円、経常利益943百万円、親会社株主に帰属する当期純利益652百万円を予想しております。

## 2. 業績予想の前提条件

### (1) 売上高

当社グループの売上高は、化学品卸売事業において、日本地域を中心に東アジア地域及び東南アジア地域からの売上で構成されています。各地域における市況環境、エンドユーザーの需要動向、取扱商材の販売構成予測等に基づき、予算編成を行っております。

日本地域においては、自動車メーカーの生産台数に不透明感があるものの販売価格の改定により、前年並みの売上高を確保できるものと見込んでおります。東アジア地域では、販売価格の改定が進んでおり増収を見込んでいます。一方、東南アジア地域では、自動車生産の市況悪化の影響により、前年並みの売上高となる見通しです。

これらの結果、売上高は29,323百万円（前期比5.6%増）を見込んでおります。

### (2) 売上原価、売上総利益

売上原価は、主に取扱商材の供給先からの最新の取引状況に基づき算出しております。また、新規に取扱いを開始する商材については、当社グループが目標とする利益をもとに算出しております。

これらの結果、売上原価は25,853百万円（前期比5.3%増）、売上総利益は3,470百万円（前期比8.2%増）と予想しております。

### (3) 販売費及び一般管理費、営業利益

販売費及び一般管理費は、過去の実績、人事政策に基づく予測のほか、経営施策等の実行により発生が見込まれる費用等に基づいて算出しております。

これらの結果、販売費及び一般管理費は2,537百万円（前期比10.6%増）、営業利益は933百万円（前期比2.2%増）と予想しております。

### (4) 営業外損益、経常利益

営業外損益は、過去の実績及び支払利息等の発生が見込まれる営業外損益に基づいて算出しております。

これらの結果、経常利益は943百万円（前期比1.5%減）と予想しております。

### (5) 特別損益、当期純利益

特別損益は、発生が見込まれる特別損益に基づいて算出しております。当期におきましては、保険

解約返戻金（特別利益）38 百万円を見込んでおります。また、法人税等の税金費用、非支配株主に帰属する当期純利益を考慮して当期純利益は 652 百万円（前期比 6.6%減）と予想しております。

**【業績予想に関するご留意事項】**

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、経済状況の変化、市場環境の変化及び他社との競合等の様々な要因によって異なる場合があります。

以 上

**【ご注意】**

本開示資料は、投資者に対する情報提供を目的として将来の事業計画等を記載したものであって、投資勧誘を目的としたものではありません。当社の事業計画に対する評価及び投資に関する決定は、投資者ご自身の判断において行われるようお願いいたします。

また、当社は、事業計画に関する業績目標その他の事項の実現・達成等に関しその蓋然性をいかなる意味においても保証するものではなく、その実現・達成等に関して一切責任を負うものではありません。

本開示資料に記載されている将来に係わる一切の記述内容（事業計画に関する業績目標も含まれますがそれに限られません。）は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の判断に基づくものであり、将来の経済環境の変化等を含む事業計画の前提条件に変動が生じた場合その他様々な要因の変化により、実際の事業の状態・業績等は影響を受けることが予想され、本開示資料の記載内容と大きく異なる可能性があります。